

綾高図書館だより

第3号

【本校図書館発行】

H30.6



お知らせ

2年生各HRに冊子「演劇の作り方」を配布しました。

文化祭で演劇を行う2年生に向けて、演劇の作り方「**文化祭での演劇発表を成功させるために**」を配布しました。冊子にある資料は図書館で借りられます。



！臨時閉館のお知らせ！

6月26日(火)は
放課後閉館します。

この他欲しい資料や過去の文化祭DVD、インターネットで調べたいことなどがあったら、図書館まで！！

新着図書案内

<p>『玉依姫』 阿部智里著 <small>シリーズ新刊</small></p> <p>和風ファンタジー&ミステリー「八咫鳥」シリーズの文庫新刊。八咫鳥が支配する「山内」と人の世界との関係が明らかに。</p>	<p>『新約とある魔術の禁書目録 15、17-19巻』 鎌池和馬著</p> <p>“新約とある”シリーズの新刊入荷！いよいよ“科学”と“魔術”の衝突が現実…。</p> <p><small>シリーズ新刊</small></p>	<p>『ソードアート・オンライン 20』 『II プロGRESSIVE 5,6』 川原礫著</p> <p>SAO本編・番外編新刊</p> <p><small>シリーズ新刊</small></p>
<p>『37.5℃の涙 2-6巻』 椎名チカ著</p> <p>新米“病児保育士”の奮闘を描いたコミックの続きです。喘息を抱える子を持つ親の悩みや、子供の仮病について取り上げます。</p> <p><small>シリーズ新刊</small></p>	<p>『どちらかが彼女を殺した』・『私が彼を殺した』・『嘘をもうひとつだけ』 東野圭吾著</p> <p>『新参者』『麒麟の翼』につながる、加賀シリーズ 4巻～6巻にあたる作品。</p>	<p>『あやし草紙 三島屋変調百物語伍之続』 宮部みゆき著</p> <p><small>シリーズ新刊</small></p> <p>江戸の三島屋では娘おちかの元へ一風変わった客がやってくる。口を開けば出てくるのは怪談ばかり…</p>
<p>『桜のような僕の恋人』 宇山佳佑著</p> <p>カメラマンを目指す晴人と、美容師の美咲はお互い惹かれ合い恋人に。しかし美咲の体に異変が起こる。それは何十倍もの速さで老いる病だった。</p>	<p>『日の出』 佐川光晴著</p> <p>明治時代、徴兵から逃れ腕の良い鍛冶屋になった清作。教員を目指し実習に励む孫あさひ。二人の人生が交差する長編。</p>	<p>『後宮に星は宿る』 篠原悠希著</p> <p>皇帝の崩御によって親族全員殉死となった星一族。唯一逃げ出せた御曹司・遊圭が身を隠したのは皇帝の後宮で…！？</p>
<p>『おまじない』 西加奈子著</p> <p>人生の岐路に立ち、選択を迫られる女性たち。悩む彼女たちを救った、たった“ひとこと”とは？救われる短編集。</p>	<p>『最後の医者は桜を見上げて君を想う』 二宮敦人著</p> <p>患者を生かそうとする医者と、死を受け入れると言う医者。真逆の二人と患者の交流を描いた一冊。</p>	<p>『せかいいちのねこ』 ヒグチユウコ著</p> <p>持ち主の男の子のために本物の猫になりたい、ぬいぐるみの猫と仲間たちの冒険絵本。</p>





<p>『志乃ちゃんは自分の名前が言えない』 押見修造著</p> <p>話題のマンガ家が自身の体験を元に描いた「言葉がでてこない」高校生志乃ちゃんの話。</p>	<p>『日本史の内幕 戦国女性の素顔から幕末・近代の謎まで』磯田道史著</p> <p>大河を始め数多くの歴史ドラマの監修を務める著者が、古文書から突き止めた日本史の新たな真実を解説。</p>	<p>『明日は、どうしてくるの?』栗田亘著</p> <p>「なんで勉強するの?」「夢って必要?」「何で学校行くの?」皆の悩みにはもう答えが出ています。それはたくさんのお著書の中に…</p>
<p>『車谷長吉の人生相談 人生の救い』 車谷長吉著</p> <p>広告会社、料理人、下足番、総会屋下働きを経て、作家となった著者。彼が老若男女の悩みに、豊富な人生経験をもとに、思わぬ視点からきりこむ回答があざやか。</p>	<p>『女の子が生きていくときに、覚えていてほしいこと』 西原理恵子著</p> <p>カメラマンとの結婚、出産、アル中の旦那との闘い、離婚、子育てを体験済みの西原さん。大先輩が女の子、男の子におくるエールの一冊。</p>	<p>『自殺』 末井昭著</p> <p>年間3万人にのぼる日本の自殺者。作者の末井さんは母をダイナマイト自殺で亡くしている。日本社会と切っても切れ離せない“自殺”を様々な視点で読み解いた手記。講談社エッセイ賞受賞。</p>
<p>『先生は教えてくれない大学のトリセツ』 田中研之輔著</p> <p>総額400万円超もかかる大学4年間。その時間とお金を無駄にしないため、大学の講義・ゼミ・バイトフル活用の指南書。</p>	<p>『道は必ずどこかに続く』 日野原重明著</p> <p>105歳で昨年亡くなった医師・日野原重明さんが10代の子どもたちにおくる人生の送りかた講座。</p>	<p>『10年後の仕事図鑑 新たに始まる世界で、君はどう生きるか』 堀江貴文、落合陽一著</p> <p>AI(人工知能)、仮想通貨…刻々と変化する社会で10年後残っている仕事、消える仕事とは?</p>
<p>『バッタを倒しにアフリカへ』 前野ウルド浩太郎著</p> <p>2018年新書大賞受賞作。バッタの研究をするため、アフリカ・モーリタニアを訪ねた研究者。言葉も分からない、お金もない、知り合いもいない中で奮闘するバッタまみれな日本人の抱腹絶倒研究エッセイ。</p>	<p>『新・スポーツ生理学 体育・スポーツ・健康科学テキストブックシリーズ』 村岡功著</p> <p>スポーツによって起こる身体の様々な現象や仕組みからドーピングやストレスの影響まで解説する。</p>	<p>『名演説で学ぶ英語』 米山明日香著</p> <p>リンカーンからスティーブ・ジョブス、オバマ大統領まで歴史に残る名演説で心に残る英語を学べる一冊。</p>



展示のお知らせ



“たび本” 展示中
祝日がない上、梅雨が重なって天気も良くない6月。気分だけでも遠くに行つたつもりで…

○文化祭ステージ発表用資料を展示中

現在、図書館の蔵書検索PC横の丸テーブルで、文化祭ステージ発表の資料(脚本集、照明、舞台美術、演出ほか)を集めて、展示しています。舞台づくりの参考、準備に使ってください。